

薬学科（6年制）のカリキュラムツリー

（2026年度以降入学生）

ディプロマ・ポリシー（DP）

薬学部薬学科では、「薬の専門家」としての専門知識や技能とともに、豊かな人間性や生命の尊厳に関する深い認識を持ち、変化する社会や地域を見据えて、健康増進や医療の質向上に様々な分野で貢献できる人材を育成します。卒業に必要な条件を充足し、右記のプログラムの到達目標に示された資質・能力を身につけたものに対して学位を授与します。

- ① 医療人としての倫理観
- ② 信頼関係構築のためのコミュニケーション能力
- ③ チーム医療に資する能力
- ④ 医療現場や地域社会で必要とされる専門的な能力
- ⑤ 薬学・医療の進歩と改善に資するための研究遂行意欲と課題発見・問題解決能力
- ⑥ 自律的・協動的な生涯学習の姿勢

第Ⅰ期

1年次

第Ⅱ期

2年次

3年次

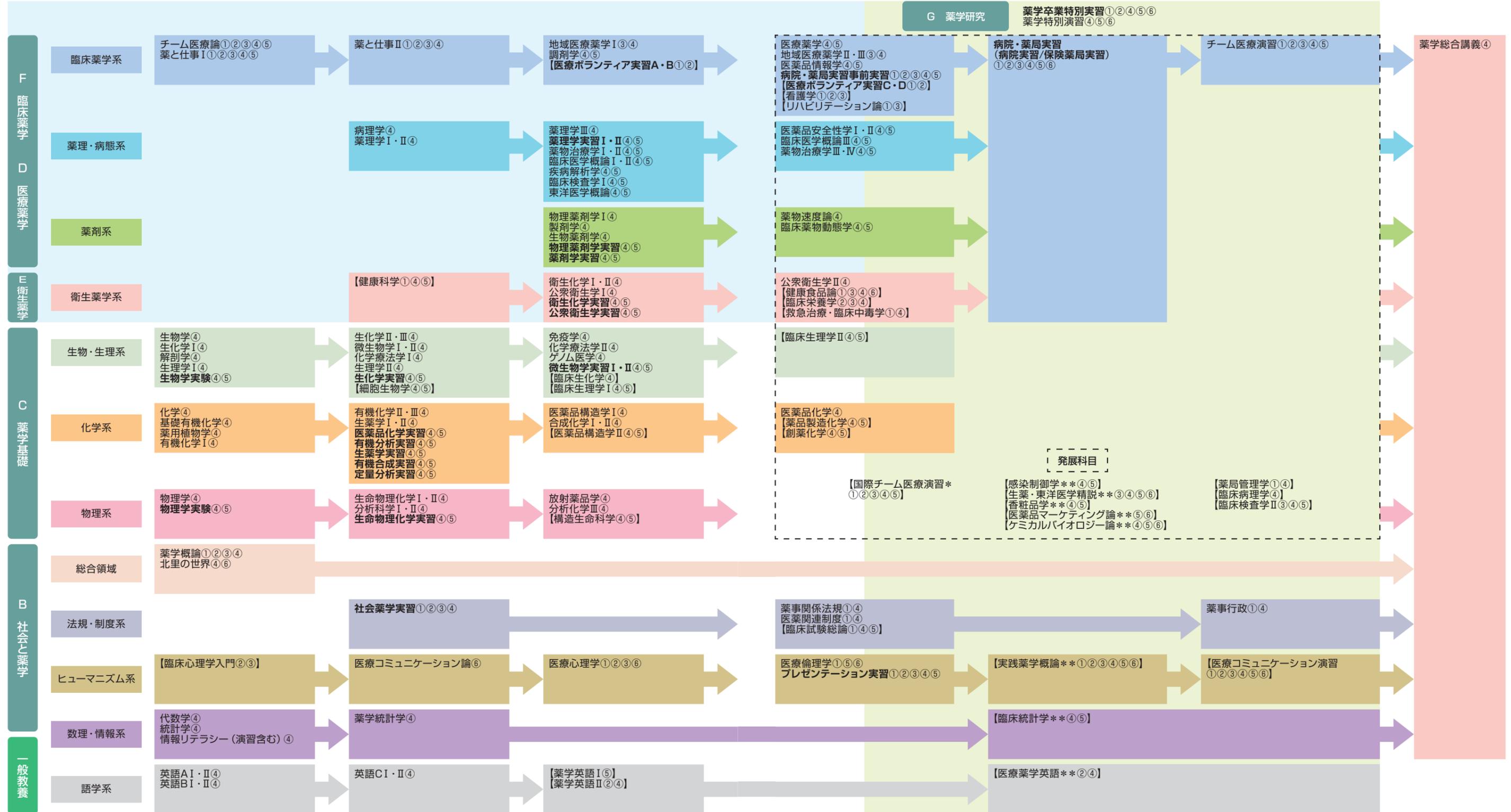
4年次

第Ⅲ期

5年次

6年次

科目名の後ろの○数字はDP、*は4、5年次開講科目 **は5、6年次開講科目、【 】の科目は選択科目を表しています。



薬学科の学びの特徴

<第Ⅰ期>

第Ⅰ期では、医療人の基盤となる一般教養を身につけるとともに必要な基礎知識を修得するため、早期より薬学の専門知識の土台となる基礎教育やキャリア教育を進めます。

<第Ⅱ期>

第Ⅱ期は、順次性・体系性に基づき薬学専門科目を配置し、以下の科目を学びます。各科目の学習の到達目標の達成に最適化された多様な講義・実習・演習を実施するとともに、アクティブラーニングを通してコミュニケーション能力を身につける教育も展開します。

<第Ⅲ期>

第Ⅲ期は、前期までに身につけた専門知識や技能を駆使し、「薬の専門家」としての総合的な実践力を高めます。